

関係各位

東京都建設局
公園緑地部長

回 答 書

東京都瑞江葬儀所火葬炉設備選定プロポーザルに係る質問事項について、以下のとおり回答します。

質 問 事 項	回 答
プロポーザル実施要綱 6 手続等 (3) 技術提案書等の提出④提出部数 「※副本には会社名は記載しないこと。」とありますので、提案書全般に渡って、会社名及びロゴを使用しない事と解釈されますが、これには正本の提出書類にも適用されますか。	ご指摘の通り、参加表明書と同じく、正本には会社名を記載し、副本には会社名及びロゴを使用しないでください。
プロポーザル提出書類等作成要領 3 技術提案について 技術提案に関する添付書類の内、火葬実績記録及び飛灰の実績値の測定記録のコピーを添付書類として添付する場合、枚数がかかなりのボリュームになるので、正本のみに添付するというということは、許可いただけるでしょうか。勿論、実績記録値の一覧にした表は、技術提案書の書類中に記載致します。	ボリュームが多い場合は正本のみに添付することを許可いたします。その場合は、正本のみに添付したことがわかるよう表記ください。 実績記録値の一覧にした表は技術提案書の書類中にご記載ください。
プロポーザル提出書類等作成要領 4 設備計算書等について (1) 提出書類 ③燃料・電気使用量計算書「※保証できる値を示すこと」と有りますが、保証できる数値は1体当たりの	御見込みの通りです。電気使用量については計算値でお示しください。

<p>平均都市ガス使用量と1体当たりの平均火葬時間を指すと考えて良いでしょうか？通常電気使用量は、1体当たりの記録を取っていないので示す事が困難です。但し、計算値を示すことは可能です。</p>	
<p>基本仕様書 5(13)計装設備について 排気筒監視モニター設備について記載がありませんが、本工事範囲外との理解でよろしいでしょうか。</p>	<p>「その他制御に必要な設備」です。</p>
<p>基本仕様書 6. その他 試験について 「各性能値を満たさない炉が1炉でも存在した場合」とありますが、火葬時間については10炉の火葬時間の平均時間が保証時間を超過した場合との理解でよろしいでしょうか。</p>	<p>火葬時間については、貴社の性能保証値が1炉でも超過した場合、を指します。</p>
<p>様式8-2 電気・計装設備の工事範囲の記載がありますが、(燃料)配管工の工事範囲につきましては、建築設備にて、炉の使用圧力まで減圧して各炉区分バルブに供給していただき、区分バルブ以降を本工事範囲とするとの理解でよろしいでしょうか。</p>	<p>都市ガス供給元以降で炉の運転のための圧力調整は火葬炉設備工事の範囲とします。</p>
<p>その他 ガス配管について、メイン配管から各炉で分岐後の区分バルブまでを別途工事と考えれば宜しいでしょうか？また供給圧力については火葬炉メーカーの要望する圧力を安定して供給されると考えて宜しいでしょうか？</p>	
<p>提出書類等作成要領 3 技術提案について (1) ③基本方針に対する提案書 書式について確認させて下さい。この項目についてはA4判又はA3判の任意様式との理解でよろしいでしょうか。</p>	<p>御見込みの通りです。</p>
<p>提出書類等作成要領 4 設備計算書等について (1) ③ 1) 火葬実績に関する数値 (様式7) 「都市ガスを燃料とする1炉1排気系列方式」とありますが、年間1炉あたり700体以上の炉となると全国でも事例が僅かしかありません。1炉1排気系列方式で条件を満たす炉がない場合は、都市ガスを燃料とする2</p>	<p>実績がない場合は、当該条件に類すると思われる事例をお示しください。</p>

<p>炉1 排気系列方式の炉の実績を記入することを認めて頂けないでしょうか。</p>	
<p>様式7 ※1について 年間700件以上の炉を選定とありますが該当がありません。700件以下の火葬炉として宜しいでしょうか？</p>	
<p>提出書類等作成要領 4 設備計算書等について (1) ④ b. 炉の配置について 「1 炉に対し告別室兼収骨室を配置し、10基すべての火葬炉が告別室兼収骨室に対して並列に配置すること。炉間ピッチは6.0mとする。」とありますが、告別室兼収骨室10室を1直線上に並列設置して、炉間ピッチの合計を60mとするとの理解でよろしいでしょうか？</p>	<p>御見込みの通りです。</p>
<p>実施要領P1～P2 スケジュールについて 7月15日の質問回答及び7月21日の提案書提出依頼から7月27日の提案書提出までの期間につきまして、より良い提案を行うためにも十分な提案時間を再考願います。</p>	<p>公告日6月24日から技術提案書提出まで1ヶ月以上設けており、提出までの期間は妥当なものと考えています。</p>
<p>作成要領P2 3) 維持管理費・長期修繕計画に対する提案 「15年間は保証項目」とありますが、正当な理由がある物価変動や法令変更などの想定できない事象に起因する金額変更は、発注者にて負担していただける理解で宜しいでしょうか？</p>	<p>製造者の責めに帰することができない場合は、保証の対象外となります。</p>
<p>作成要領P3 火葬炉設備燃焼計算書 作成要領P3-7) 「火葬炉設備燃焼計算書」とP4② 「火葬炉設備設計計算書」は同じ資料となりますが、ページ枚数も多くなることから、資源の有効活用の観点から何れかを割愛してもよろしいでしょうか？</p>	<p>資料の書き方は任意ですが作成要領の記載の事項の主旨が分かるようにご提示ください。</p>
<p>作成要領P4 [作図条件] 高さについて 2階床面高さについて、5.0mと規定されていますが、滞留時間確保のために再燃焼室頂部が5.0mを超えてしまう場合は、2階に再燃焼室が突き出てしまう配置になります。その場合、2階に再燃焼室がでてしまう計画になりますが宜しいでしょうか？</p>	<p>やむを得ず階高を変更せざるを得ない場合は、その理由を明記した上で、ご提案ください。</p>

<p>若しくは、そのような場合は排気筒頂部の高さ 14.9m を守った上で、2 階床高さを変更し、2 階に再燃焼室が出ないように階高を変更しても宜しいでしょうか？ 上記が不可の場合は、その理由をご教示ください。</p>	
<p>作成要領 P4 [作図条件] 「主要動力盤等は 2 階床より 0.5m 高い位置に置く計画」とありますが、盤類を設置するために 0.5m 高い床を建築側で準備していただける理解で宜しいでしょうか？ また、2 階に設置する趣旨は水害対策であり、1 階床より 0.5m の誤植では無いことを念のため確認します。</p>	<p>2 階床面より 0.5m 以上高い位置に盤を設置するのは水害対策を想定しています。建築工事側の工事区分とお考え下さい。</p>
<p>基本仕様書 P2 火葬時間 「主燃焼バーナ着火から消火まで、デレッキを一切使用せず、平均 50 分程度とする。保証できる時間を提案のこと。」とありますが、平均とは年間火葬件数での平均と考えれば宜しいでしょうか？</p>	<p>御見込みの通りです。</p>
<p>基本仕様書 P2 火葬回数 「通常 3～4 回/炉・日」「最大 6 回/炉・日」の火葬タイムテーブルをご教示下さい。</p>	<p>通常午前 2 回、午後 2 回程度とお考えください。</p>
<p>基本仕様書 P2 火葬回数 「通常 3～4 回/炉・日」「最大 6 回/炉・日」の日とは何時間を想定しているのでしょうか？一般的な時間配分である最後のお別れから火葬、冷却、収骨、片付けまでを概ね 120 分で計画した場合は、8 時間で 4 回転が最大となります。6 回転の場合は、24 時間稼働などの非常事態のケースを想定しているのでしょうか？</p>	<p>御見込みの通りです。常時稼働は最大 4 回転までとお考えください。</p>
<p>基本仕様書 P2 排気方式 「異なる排気系同士の接続は行わない」とありますが、接続を行わない理由をご教示ください。 常時はダンパーにより完全遮蔽されておりますが、非常時は安全排出のため通風できる設備の提案が可能でしょうか？</p>	<p>他号炉との運用の干渉を避ける為です。 ご質問の設備の提案は可能です。</p>

<p>基本仕様書 P4 灰処理設備</p> <p>「残骨灰処理については、数か所同時に使用可能なものとする」とありますが、スケジュールが明確になっていないため同時使用数の判断ができません。同時使用数によって大幅にコストが異なるため同時使用数を明確にさせていただけないでしょうか。</p>	<p>残骨灰処理については、5 炉同時使用可能なものとする、とお考えください。</p>
<p>基本仕様書 P5 定期試験について</p> <p>1 年後及び 2 年後の性能試験における排ガス測定は全ての火葬炉で実施するのでしょうか？もしくは任意の 1 系統を実施すれば宜しいでしょうか？</p> <p>また、別紙 1 公害防止目標値で定める項目すべてを測定するのでしょうか？見積額に大きな差が生じるため、明確な回答をお願い致します。</p> <p>第三者期間による性能試験（火葬時間を含む）とあるが、第三者機関がどのように火葬時間を判定するのでしょうか？</p>	<p>全ての炉が対象です。</p> <p>公害防止目標値の項目全てが対象になります。(3)運用開始後の性能保証試験と同様の試験を行います。</p>
<p>別紙 2 火葬炉熱計算基本要件 3 周囲温度</p> <p>周囲温度 1 階炉室：20℃ 2 階機械室：30℃ 外気：20℃と提示されていますが、火葬炉設備で利用する空気温度は、吸引する各階の温度を採用して宜しいでしょうか。</p>	<p>基本的には基本条件の数字を使うこととしますが、その他の数字を使う場合にはその旨明記してください。</p>